

令和6年度 土浦市立東小学校グランドデザイン

本県教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養う
- ・郷土を愛し、協力しあう心を育てる

学校教育目標

自立へ向かう教育の創造

土浦市の教育目標

一人一人を生かす創意と活力に満ちた学校教育を推進し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の展開に努める。

小中一貫教育の目標

- 〔三中地区〕 一人一人の能力を伸ばし、豊かな心を育み、たくましく生きる人間を育成する
- 〔四中地区〕 一人一人の能力を伸ばし、将来をたくましく生き抜く児童・生徒の育成

目指す学校像

- 明るく楽しい学校
- 活力とチームワークのある学校
- 地域に信頼される学校（子供の姿と教師の姿勢）

目指す児童像

- 進んで学ぶ子
- 心やさしい子
- たくましい子

目指す教師像

- 子供の心に火をつける教師
- ・人間性豊かで活力のある教師
- ・児童理解力と指導力のある教師
- ・明るく積極的な教師

組織目標

社会性を育て、児童一人一人の自己有用感・自己肯定感を高める教育活動の推進
～「児童理解→支援策の検討→支援→変容の見取り→新たな支援策」のサイクルに基づいた教育活動～

学校経営方針

- 子供が主役の学校づくり
 - ・自分から学びを進めることができる児童の育成（5つのステップ『教える・まかせる・きたえる・ほめる・伸ばす』）
- 教職員一人一人が能力を高め合い、“チーム東”として前進する学校づくり
 - ・研修の充実と心身の健康を保つ職場環境の構築（働き方改革の推進：業務支援、時間外勤務月45時間以内）

教育スローガン

「学校が楽しい」

- ① 学習を楽しめる
 - ② 人との関わりを楽しめる
 - ③ 挑戦することを楽しめる
- 自分から学び、基礎・基本と表現力を身に付けられる
→ 自己有用感や自己肯定感が育ち、人の心に寄り添える
→ 目標に向かって努力できる「やればできる」の実感

あかるく（豊かな心）

明るくあいさつする子 誰とでもなかよくする子

- ◎自己有用感・自己肯定感を育てる授業と学級経営
 - ・カウンセリングマインドを意識した関係づくり（安心できる居場所づくり）
 - ・特別活動「話し合い活動」の充実
 - ・対話や討論を重視した道徳授業
 - ◎基本的な生活習慣の定着（社会性の育成）
 - ・時と場に応じたあいさつや返事の推進
 - ・言語環境の整備
 - ◎体験活動の充実
 - ・心が動く教育活動の推進
 - ・学校運営協議会と連携した自然・文化・社会体験等の活動の実施
- 「学校が楽しい」と答える児童 90%
○あいさつや返事ができたと答える児童 90%
○学級や学校のために頑張ったと答える児童 90%
○「ありがとう」が言える児童 90%
○相談できる人がいると答える児童 85%

かしこく（確かな学力）

自ら進んで学ぶ子 読書を楽しむ子

- ◎「自ら考え自ら決める」ことのできる授業づくり
 - ・自分の考えをもつ場面や解決方法等を判断、決定する場面等の工夫
 - ・互いに学び合える場の工夫
 - ・ICTの積極的且つ効果的な活用
 - ◎基礎・基本の定着
 - ・学習規律の徹底
 - ・「わかった」「できた」が実感できる授業展開
 - ・ノート指導の充実
 - ・生涯読書につながる活動
 - ・家庭学習の習慣化
- 「授業が分かる」と答える児童 90%
○自分から学習に取り組んでいる 90%
○年間読書冊数50冊以上 60%
○家庭学習の目標時間達成 85%

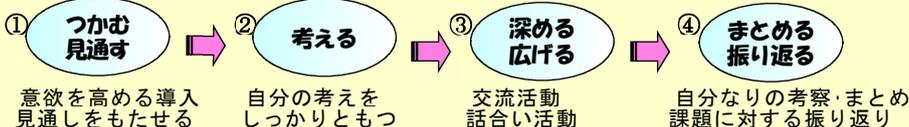
たくましく（健やかな体）

最後までがんばる たくましい子

- ◎意欲的に運動に取り組ませる工夫
 - ・目標に向かって取り組める体育授業の実践（体育カードによる目標設定等）
 - ・体力テスト結果の分析・活用（体力アップ推進プランに基づく実践）
 - ・達成感を味わわせる体育的行事の充実
 - ◎命の教育の推進
 - ・危険回避能力の育成
 - ・自己管理能力の育成
 - ◎黙勤の推進
 - ・自分自身と向き合って働く体験
 - ◎食育・保健指導の充実
 - ・立腰の実践
- 体力テストA+B 45%
○黙勤清掃ができる 90%

東小学校授業スタイル（主体的・対話的で深い学びのために）

◇基本的な流れ◇



子供たちの我慢づくり

- 「あい」あいさつは明るく
- 「こ」声かけはやさしく
- 「そ」掃除は黙って自分から

『あいこそ』を合い言葉に、「まかせて・ほめて・伸ばす」子供が主役の学校づくり